



(8) 塚原前教授の講評 (12分)



- ・研修に行くとあちこちで卒業生に会います。『杏林ブランド』と呼ばれて信頼されていることに誇りを感じます。
- ・交流会の種をまいたのは教員ですが、『杏林大学』として交流会を支えてくれているからこそ継続できていることを忘れずに。
- ・ぜひ、この場を活かしてネットワークを広げてください。
- ・1年でこんなに育つということを実感しています。来年も皆で会えるようにしてください。
- ・「保健師活動指針の改正」は、保健師活動を刷新する契機になるので、それぞれの職場で話題にしてください。

(9) 山口佳子准教授退職のお祝い・挨拶



平成13年10月から地域看護学教室の一員として活躍し、同窓保健師交流会の事務局を担ってきた山口准教授が平成26年3月末で退職し、4月から東京家政大学看護学部看護学科の教授に就任することとなりました。

参加者一同から感謝とお祝いの気持ちをこめて、花束とメッセージカードを贈りました。

この10年間で同窓保健師交流会を大学の恒例行事として定着させることができ、同窓生幹事による企画・運営も軌道に乗りました。今後も同窓保健師交流会をバージョン・アップさせていってください！

(10) 故 森田桂准教授への黙とう



平成26年3月4日に急逝された森田桂准教授に、1分間の黙とうをささげました。

森田先生は、平成20年度のご着任以来、保健師の教育や就職支援に熱心に取り組まれ、平成24年度に看護学科看護養護教育学専攻に異動されてからも卒業生や教員をあたたく支えてくださいました。

「採用面接で『どんな保健師になりたいか?』ときかれましたら、自分なら『住民に顔と名前を覚えてもらえる保健師になりたい』と答える」とおっしゃったことが強く印象に残っています。

森田先生のご生前のご支援に深く感謝するとともに、ご冥福を心からお祈り申し上げます。

(11) 次年度の運営について・記念撮影・アンケート記入 (17分)

【次回の予定】

開催日：平成27年3月14日(土)

会 場：杏林大学三鷹キャンパス

同窓生幹事：平成 9年度卒業生 鈴木(岸本)美保さん<リクルート健康保健組合>
 平成22年度卒業生 小川 真以さん<横浜市>
 平成23年度卒業生 佐々木実季さん<町田市>
 原口 奈千さん<所沢市>
 福島 彩香さん<二和ふれあいクリニック>

